

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	13trisomy を対象とした消化管合併症と栄養管理の後向き観察研究
研究責任者	宮城佳史
研究機関名	浜松医科大学付属病院 小児科
研究目的と意義	13 トリソミーは予後不良な染色体異常である。児の生命を尊重し、児にとって最善の利益をめざして、医療的ケアや療育的支援を行うことが重要である。摂食困難を認めることが多いとされるが、消化管合併症やその状況に適した栄養管理は明らかでない。
研究期間	西暦 2016 年 3 月 (倫理委員会承認後) ~ 2016 年 8 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん： 遺伝子検査で 13trisomy と診断された当院受診歴のある患者さん</p> <p>●研究に使用する試料： (1) 調査時点までに確認した消化器合併症と栄養管理を診療録より収集 (2) 消化管造影検査や腹部 CT を用いた画像所見 (3) 周産期歴、合併奇形、医療的ケアの種類、栄養の種類</p> <p>●研究方法 上記の資料を用いて、後方視的に観察研究を行う。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：小児科 担当者：宮城佳史 TEL：053-435-2312 FAX：053-435-2311 E-mail：ymiyagi@hama-med.ac.jp